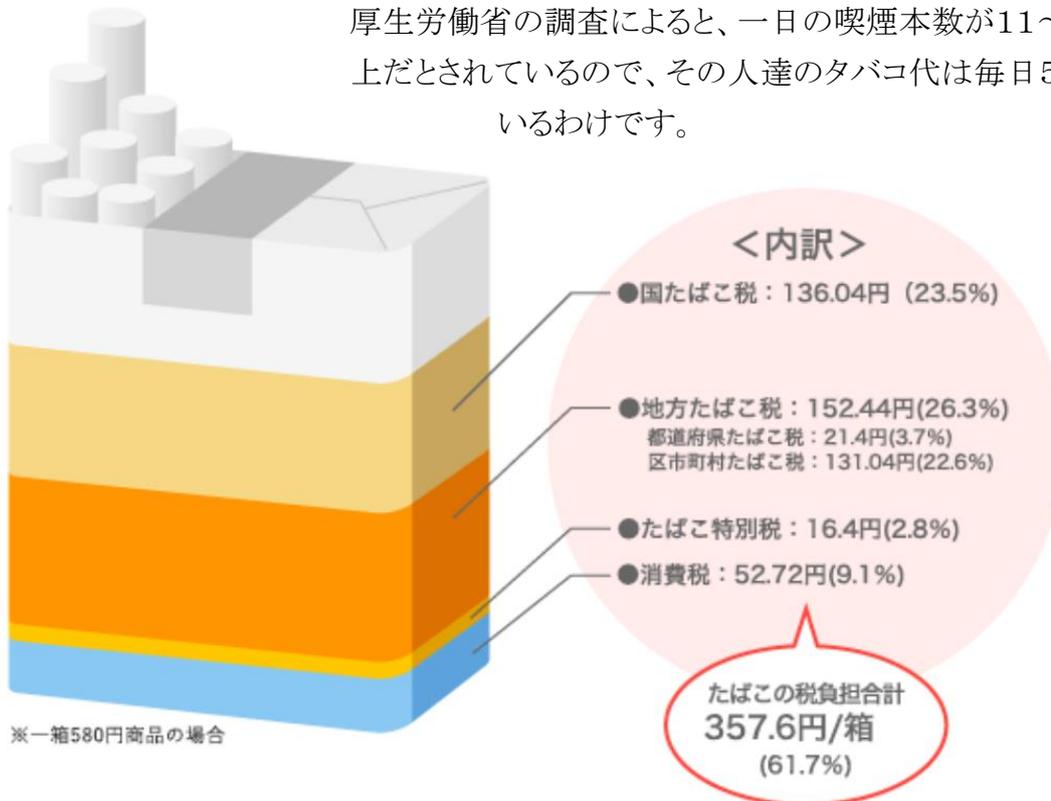
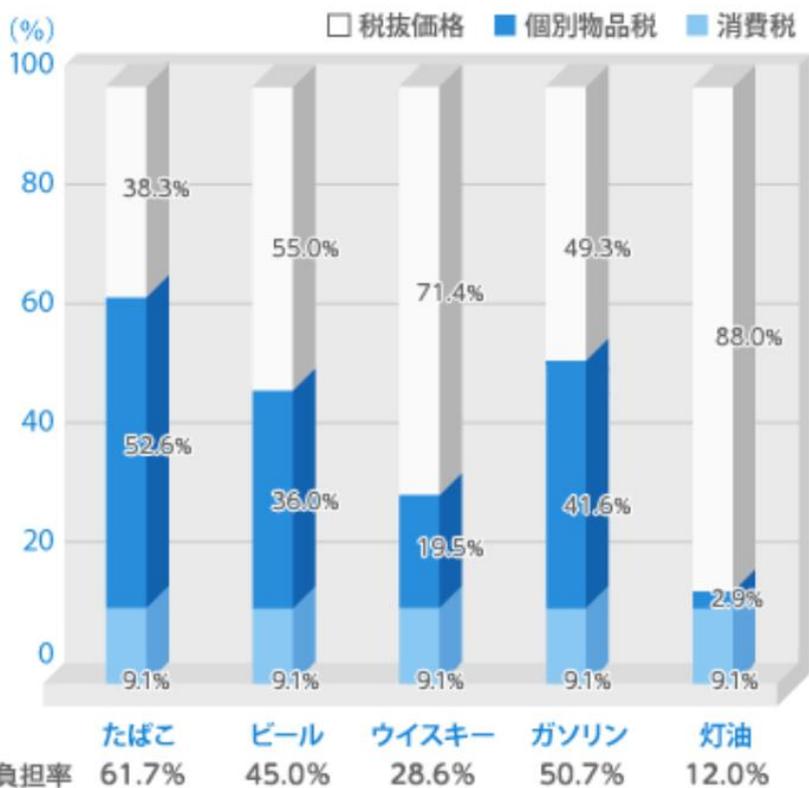


# 週刊 タバコの正体

タバコを吸い始めてニコチン依存症になってしまうと、頻繁にタバコを買い続けることとなりますが、いったいタバコはいくらするのでしょうか。現在は20本入り一箱が500～600円で販売されています。厚生労働省の調査によると、一日の喫煙本数が11～20本の人が半数以上だとされているので、その人達のタバコ代は毎日500円ぐらいかかっているわけです。



ところで、そのタバコの価格には税金が含まれていることを知っているのでしょうか。左図にあるように例えば580円のタバコだと357.6円が税金として国や地方自治体に納められています。タバコ代の半分以上は税金です。タバコ以外にも個別に税金がかけられているものがありますが、左のグラフにあるようにタバコの税率が特に高いのです。



外にも個別に税金がかけられているものがありますが、左のグラフにあるようにタバコの税率が特に高いのです。

ニコチン依存症になってしまうと、こんなに税金を払いながらタバコを吸い続けなければならなくなります。

つまり、タバコを吸うには税金を払わなければならないのです。この事を知っておいてください。

産業デザイン科  
奥田恭久

税負担率 61.7% 45.0% 28.6% 50.7% 12.0%

JT 「たばこ税のしくみ」サイトから